



Victor



LYT1941-001A

DVDライター

型名 **CU-VD50**

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

「安全上のご注意」(P.8)は、必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
カメラ(エブリオ)のお取り扱いについては、エブリオ 付属の取扱説明書をお読みください。

パソコンのお取り扱いについては、パソコン付属の取扱説明書をお読みください。



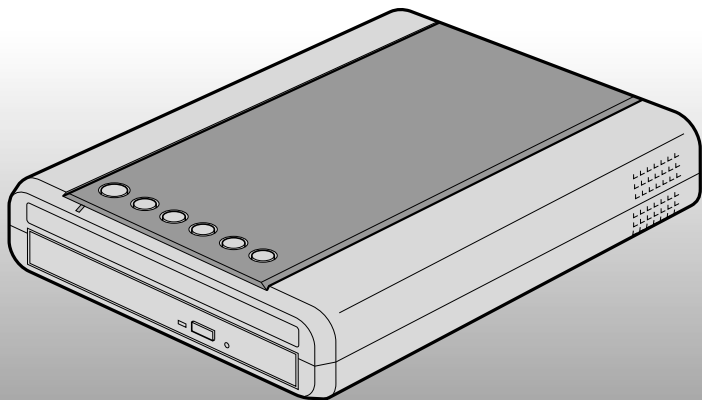
RW 2

COMPACT
disc

AVCHD™

HDMI™
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

DOLBY
DIGITAL



ユーザー登録
のすすめ

製品のサポート情報、イベント情報等の
提供サービスなどをご利用いただけます。

<http://www.victor.co.jp/reg/>

はじめに

保存する

再生する

設定する

困ったとき

DVDに保存する前に準備しよう!!

1 推奨ディスクを準備する

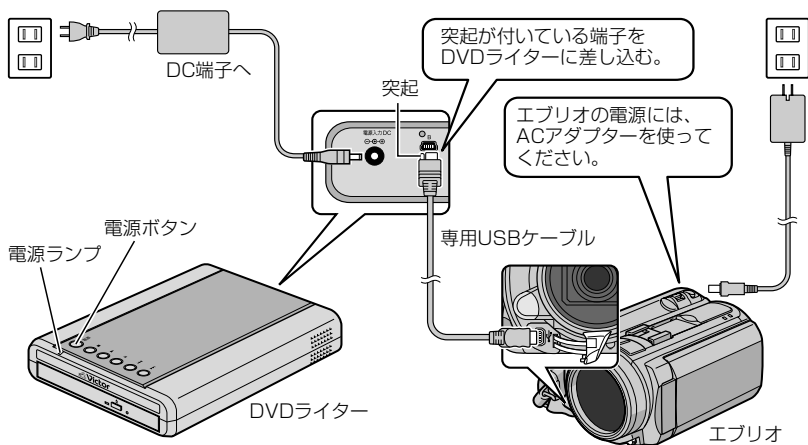
下記メーカーの DVD-R、DVD-RW、DVD-R DLディスクを使用してください。
DVD+R、DVD+RW、DVD-RAMディスクは、使用しないでください。

	DVD-R	DVD-RW	DVD-R DL (片面2層)
メーカー名	日本ビクター TDK 三菱化学メディア SONY	日本ビクター	日本ビクター 三菱化学メディア

ご注意

- DVD-R DL (片面2層) は、ハイビジョンエプリオのみ使用できます。
- 指紋や汚れがついたときは、市販のクリーニングクロスで軽くふき取ってください。強くこすると傷の原因になります。
- 傷のついたディスクを使用しないでください。

2 接続する



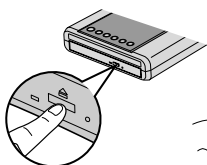
3 電源ボタンを押して電源を入れる

- 電源ランプがオレンジ色の点滅から点灯に変わります。

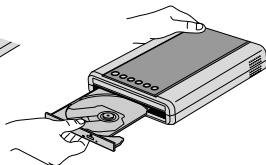
• AVCHDディスク (P.15) をAVCHD規格に対応していない機器に入れると、ディスクの取り出しができないことがあります。お使いの機器の取扱説明書をお読みいただき、ディスクを取り出してください。

4 トレイを開けて、ディスクを入れる

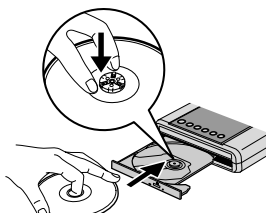
ご注意 ・電源「切」時は、トレイの開閉はできません。



① 取り出しボタンを押す



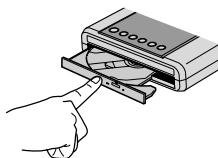
② トレイを完全に引き出す



③ ディスクを確実に
はめ込む

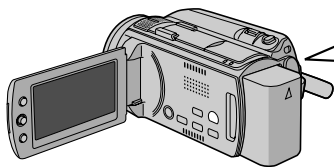
5 トレイを閉める

・カチッと音がするまで押す。

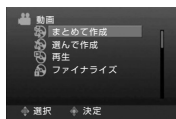


6 液晶画面を開く

- ・エブリオの電源が入ります。
- ・DVDライターの電源ランプがオレンジ色から緑色に変わります。



ディスク認識中は砂時計 ⌚ を表示し、
認識終了後、下の画面を表示します。

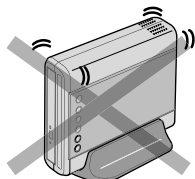
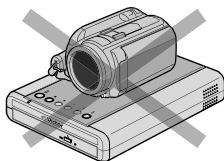
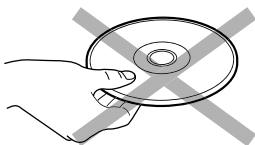


次のことに注意しましょう！

・記録面に触れない

・上に物を置かない

・倒さない
・衝撃を与えない

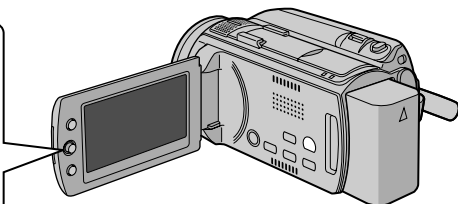
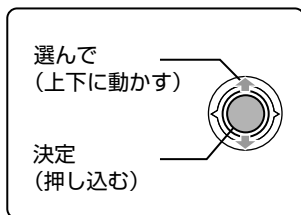


■ ディスクが汚れたり傷がつくと、正常に録画・再生ができません。

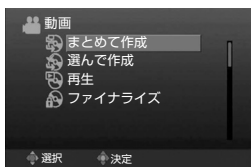
DVDに映像を保存しよう!!

エブリオ側で操作します。

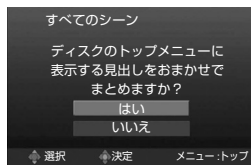
接続する機種によって表示される画面が異なります。



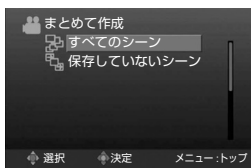
1 「まとめて作成」を選ぶ



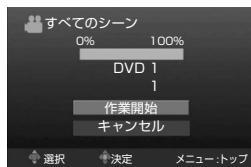
4 「はい」を選ぶ



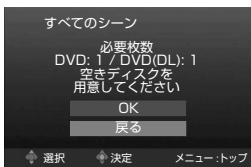
2 「すべてのシーン」を選ぶ



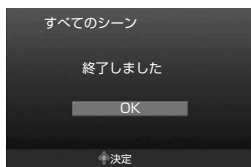
5 「作業開始」を選ぶ



3 「OK」を選ぶ



6 「OK」を押す



これで保存は終了です!!

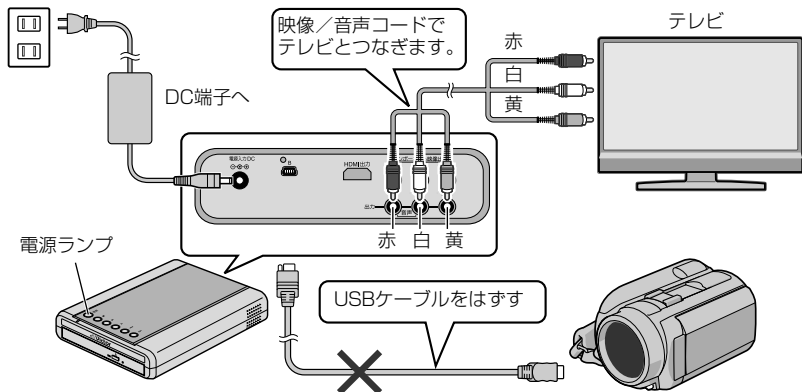
- 砂時計や保存中の画面が表示されているときは、電源を切ったり、USBケーブルをはずさないでください。

お知らせ

お気に入りのシーンを保存する方法もあります。
詳しくは、エブリオの取扱説明書をご覧ください。

DVDに保存した映像を再生しよう !!

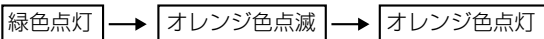
1 DVDライターとテレビをつなぐ



・詳しくは、「テレビとつなぐ」(P.12、13)をご覧ください。

2 USBケーブルをははずす

- DVDライターの電源ランプが次のように変わります。



- USBケーブルをははずすと、自動的に再生ナビを表示します。(約40秒)

ご注意

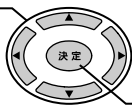
- ファイナライズされていないディスクは、正常に再生できません。エブリオの取扱説明書をご覧ください、ファイナライズしてください。

(テレビの再生ナビ画面)



3 リモコンの十字ボタンでファイルを選び、決定ボタンを押す

① 選んで



② 決定

これで再生が始まります !!

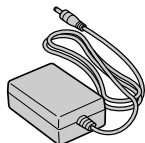
もくじ

●はじめにお読みください.....	7
付属品を確認する	7
設置のしかた	7
●安全上のご注意	8
●各部の名称とはたらき.....	10
本体前面・上面	10
本体後面.....	10
リモコン.....	11
●テレビとつなぐ	12
HDMI 入力端子付きテレビとつなぐ	12
D 映像入力端子付きテレビとつなぐ	12
映像／音声入力端子付きテレビとつなぐ	13
コンポーネント映像入力端子付きテレビとつなぐ	13
●エブリオの映像を DVD に保存する	14
エブリオと接続する.....	14
AVCHD ディスク／データディスク／DVD ビデオを作る.....	15
●パソコンから DVD に保存する.....	16
パソコンと接続する.....	16
DVD に保存する.....	16
ご利用になれるパソコン.....	18
CyberLink Power2Go 5.5 Lite のインストール.....	18
CyberLink Power2Go 5.5 Lite のお問い合わせ先.....	21
●フォルダ構成について.....	22
ハイビジョンエブリオからデータディスクに保存した場合.....	22
ハイビジョンエブリオから AVCHD ディスクに保存した場合.....	23
パソコンでお好みのフォルダ・ファイルを作成して保存した場合.....	23
●DVD に保存した映像を見る.....	24
ハイビジョンエブリオから保存した映像を見る	24
エブリオから保存した DVD ビデオを見る	28
●再生中の設定を変更する.....	30
●テレビとの HDMI 連動動作について.....	32
●高画質で見る	34
●設定メニュー	35
メニュー操作のしかた	35
設定メニューの項目と内容	36
●画面表示について	39
●故障かなと思ったら.....	40
●こんな表示がでたら.....	44
●保証とアフターサービス.....	45
●著作権とご注意	46
●仕様.....	48

はじめにお読みください

付属品を確認する

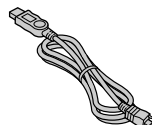
万が一、不足品がございましたら、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。



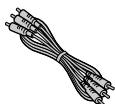
専用ACアダプター
(AP-V50)



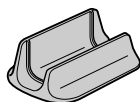
電源コード



専用USBケーブル
ミニAタイプ-ミニBタイプ



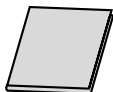
映像/音声コード



スタンド



CD-ROM



取扱説明書 (本書)、
その他印刷物



リモコン
(RM-V55)



付属のACアダプターと電源コードは、他の機器に使用しないでください。
また、ACアダプターと電源コードは付属品以外は使用しないでください。
火災や感電の原因になります。

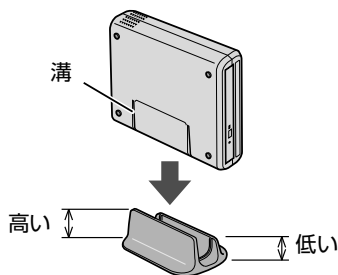
設置のしかた

■ 横置き

本機の上下に注意して、水平な状態でご使用ください。

■ 縦置き

本機底面の溝をスタンドの出っ張りに合わせて、しっかりと固定してください。



安全上のご注意

ご使用になるかたや他の人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。
絵表示の説明

注意、警告が必要なこと



一般的注意



感電注意



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水場での
使用禁止

実行して欲しいこと



一般的指示



警告 「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。



分解禁止

分解・改造しない

・火災や感電の原因になります。



一般的指示

ACアダプターや機器を接続するときは、電源を切る

・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。



禁止

内部に物を入れない

・ディスクトレイなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。



禁止

通気をふさがない

・内部に熱がこもって、火災の原因になります。



水場での
使用禁止

ぬらさない・ふる場などで使用しない

・内部に水が入ると、火災や感電、故障の原因になります。



禁止

不安定な場所に置かない

・ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに置くと、落下や転倒などからけがの原因になります。



禁止

付属のACアダプター以外は使用しない

・火災や感電、故障の原因になります。



一般的注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。



一般的注意

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに差し込む

・本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。



禁止

電源コードを傷つけない

・傷んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。



禁止

電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない

・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

・感電の原因になります。



感電注意

雷がなったら、電源プラグには触らない

・感電の原因になります。

万一異常が発生したときは

- 煙が出ている、異臭がする
- 内部に水や物などが入った
- 落下などにより破損した
- 電源コードが傷んだ



電源を切る

電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

販売店に修理を依頼してください。
お客様による点検、整備、修理は危険です。

電池について、次のような誤った取り扱いはしない



禁止

- プラス (+) とマイナス (-) のまちがいが
- 金属物 (ネックレス、ヘアピンなど) といっしょに携帯・保管する
- 分解、加工、加熱および水中もしくは火中に入れる
- 直射日光が当たる場所や高温 (60℃以上) になる場所に置く

- 誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因になります。万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。
- 液漏れした電池は使わないでください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。



注意 「人が傷害を負ったり、物的損害が想定される」
内容を示しています。



禁止

この機器の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

- けがの原因や、変形して火災や感電の原因になります。



一般的注意

ディスプレイに手を挟まれないように注意する

- けがの原因になります。特に小さなお子様にはご注意ください。



禁止

ディスプレイの前に物を置かない

- トレイの前に熱湯を入れたカップなどを置くと、トレイが開いたときに落ちてけがややけどの原因になります。



一般的指示

移動するときは電源プラグや接続コード類をはずす

- コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。



一般的指示

長時間使用しないときやお手入れをするときには、
電源プラグをはずす

- 電源が「切」でも機器に電気が流れています。電源プラグをはずしてください。感電の原因になります。



禁止

湿気やほこりの多いところ、湯気や油煙があたるところでは、
使用しない

- 火災や感電、故障の原因になります。



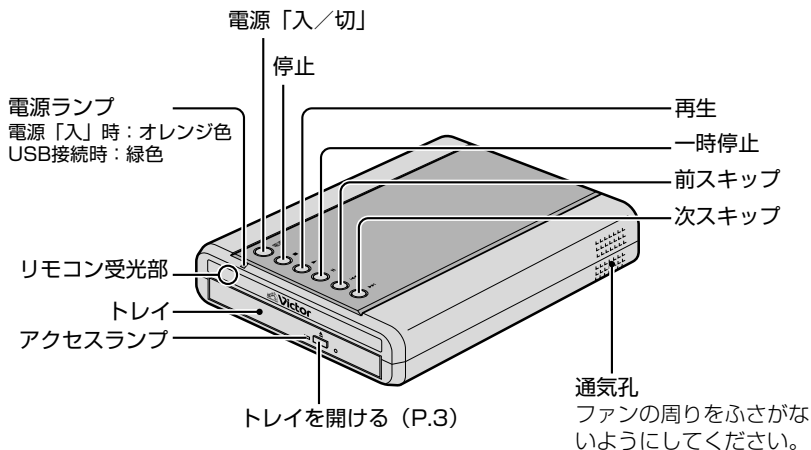
禁止

熱源の近くでは、使用しない

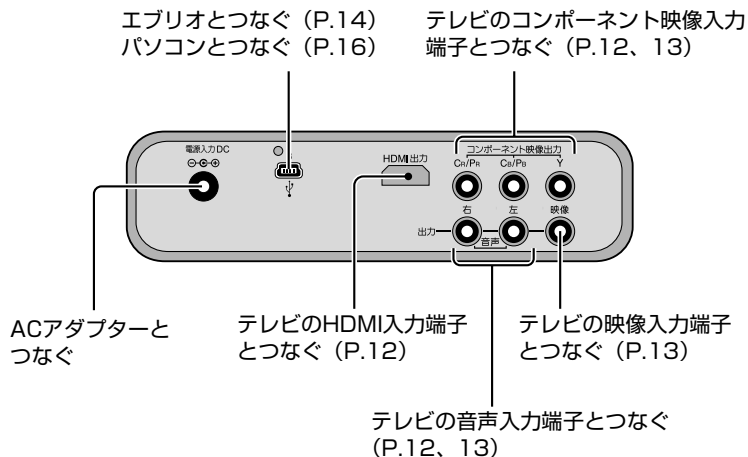
- 火災や故障の原因になります。

各部の名称とはたらき

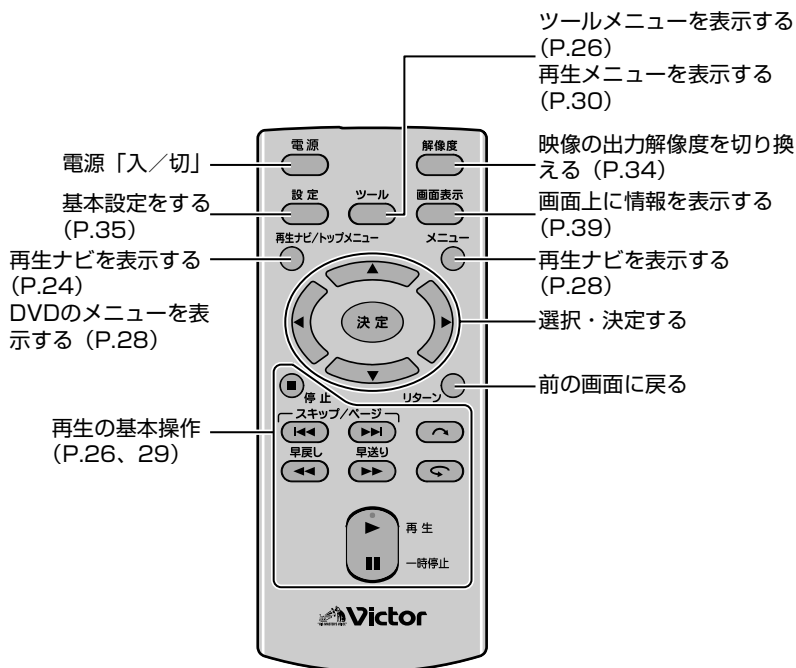
本体前面・上面



本体後面



リモコン



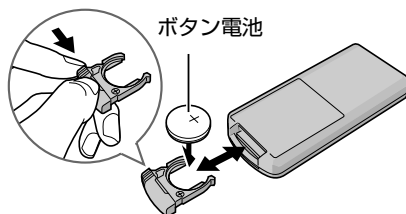
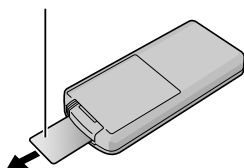
お知らせ

- リモコンの反応が悪くなってきたら、電池が消耗しています。新しい電池に交換してください。⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度電池を取り出し、もう一度電池を入れて操作してください。

■ はじめてリモコンを使うとき

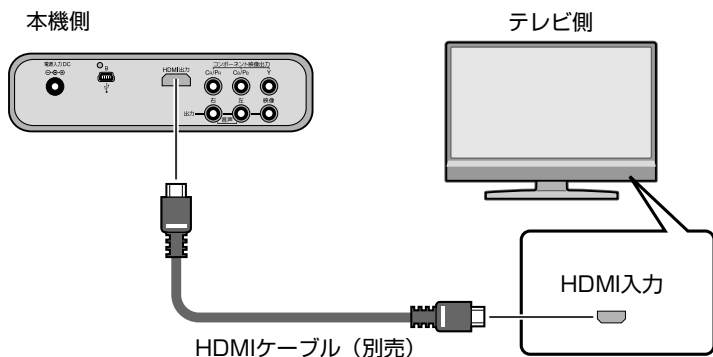
■ 電池を入れ替えるとき

絶縁シートを引き抜く



テレビとつなぐ

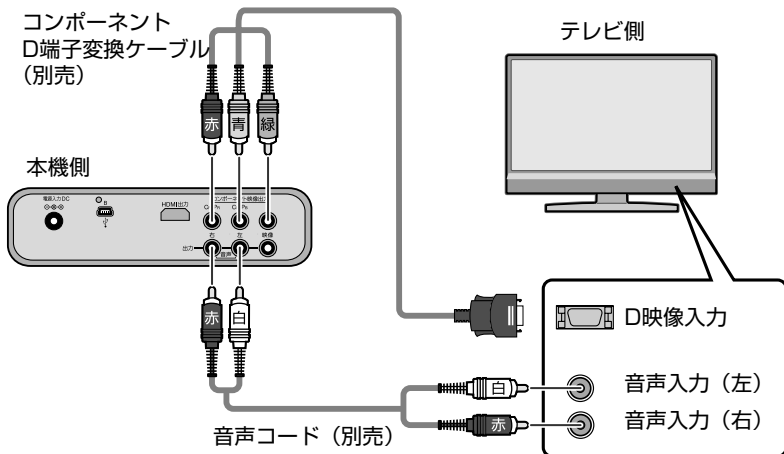
HDMI入力端子付きテレビとつなぐ



お知らせ

- 著作権保護システム(HDCP)に対応していないモニターでは、表示できません。
- HDMIケーブルは、より高画質でお楽しみいただくために、カテゴリ 2対応 (High Speed HDMI Cable) のものをおすすめします。

D映像入力端子付きテレビとつなぐ



映像／音声入力端子付きテレビとつなぐ

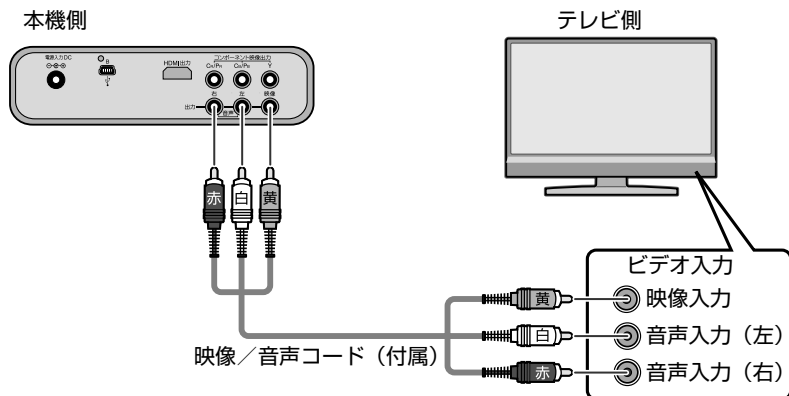
はじめに

保存する

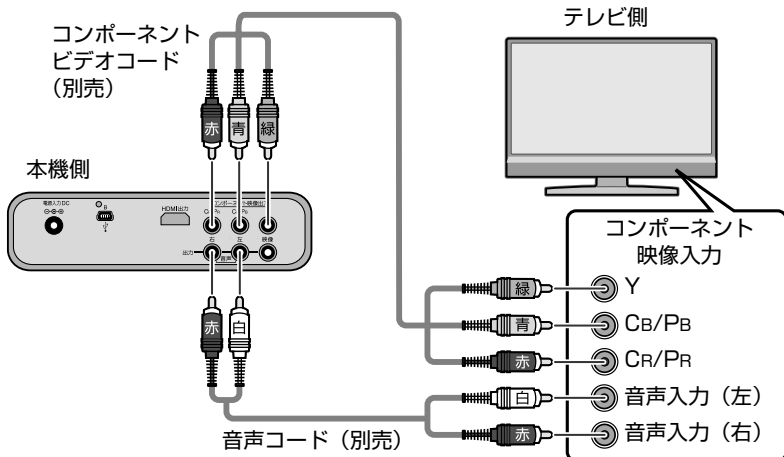
再生する

設定する

困ったとき



コンポーネント映像入力端子付きテレビとつなぐ



お知らせ

- HDMI-DVI変換ケーブルを使用するときは著作権保護システム (HDCP) に対応したモニターに接続してください。また、音声コードも接続してください。

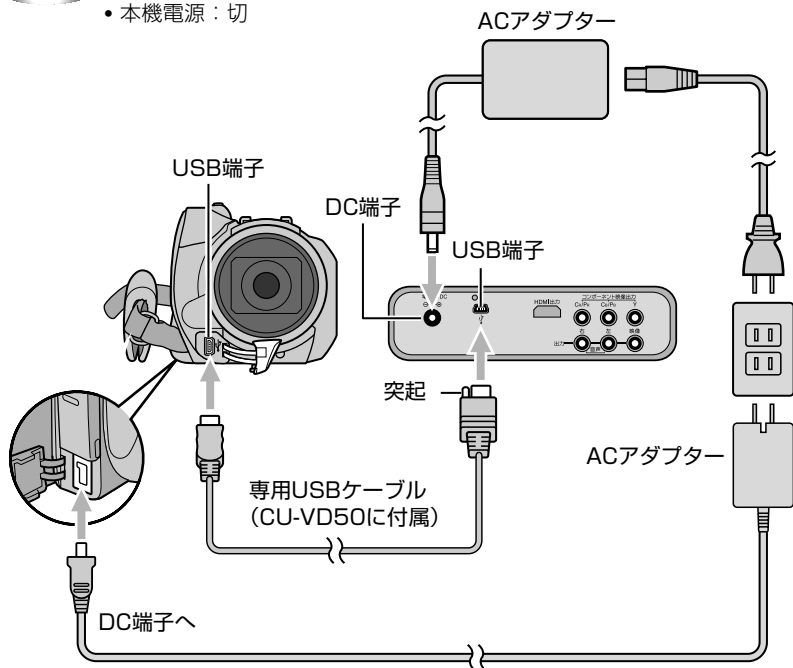
エブリオの映像をDVDに保存する

本機とエブリオを接続して、撮影した映像を簡単にDVDへ保存できます。

エブリオと接続する

準備

- エブリオ電源：切
- 本機電源：切



お知らせ

- USB接続時は、本機のリモコンでは操作できません。
(ただし、電源ボタンのみ操作できます)



AVCHDディスク／データディスク／DVDビデオを作る

本機で作成可能なディスクについて

	保存するとき	再生するとき
AVCHDディスク	ハイビジョン映像をAVCHD方式で記録したディスクです。	AVCHD対応機器（ブルーレイレコーダーなど）または本機で再生できます。（P.24）
データディスク	ハイビジョン映像をMPEG-2方式で記録したディスクです。	本機で再生してください。（P.24） 本機以外では再生できません。
DVDビデオ	標準画質をMPEG-2方式で記録したディスクです。	DVDレコーダー、DVDプレーヤーまたは本機で再生できます。（P.28）

- ハイビジョンエブリオGZ-HD30/HD40では、AVCHDとMPEG-2方式の両方を記録できます。その他のハイビジョンエブリオは、MPEG-2方式の記録ができます。（2008年5月現在）

準備

- エブリオモードスイッチ：
 または  モード（保存するものに合わせる）
- 本機電源：入

1 エブリオの電源を入れる

- エブリオの液晶画面にバックアップメニューが表示されます。

2 未使用のディスクを入れる

- ディスクの入れかたは、3ページをご覧ください。
- 推奨ディスクについては、2ページをご覧ください。

3 AVCHDディスク／データディスク／DVDビデオを作る

- AVCHDディスク／データディスク／DVDビデオの作りかたについては、エブリオの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 接続する機種によっては、静止画を保存できません。詳しくは、エブリオの取扱説明書をご覧ください。
- ディスクへ書き込み中は、本機の電源を切らないでください。また、ディスクを取り出すことはできません。書き込みが終わってから取り出してください。
- 本機とエブリオを接続しているときは、リモコン操作はできません。

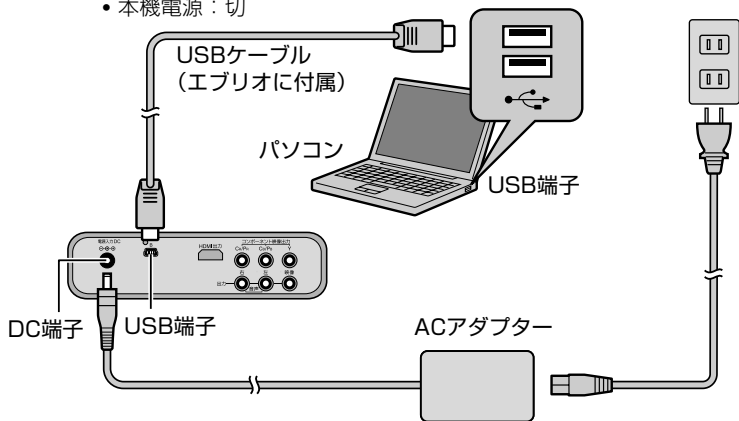
パソコンからDVDに保存する

本機をパソコンと接続することで、記録型DVDドライブとして使用できます。また、付属のソフトを使用してDVDに保存することもできます。

パソコンと接続する

準備

- エブリオ電源：切
- 本機電源：切



DVDに保存する

- 1 本機とパソコンの電源を入れる**
 - CyberLink Power2Go 5.5 Liteをインストールしていないときは、ソフトをインストールしてください。(P.18)
- 2 未使用のディスクを入れる**
 - ディスクの入れかたは、3ページをご覧ください。
 - 推奨ディスクについては、2ページをご覧ください。
- 3 Power2Goを使って、DVDに保存する**
 - ① Power2Goでフォルダを作成します。**
 - フォルダ名とファイル名は、半角英数および日本語第二水準までを使用してください。また、文字数は半角40文字(全角20文字)以内にしてください。
 - ② 「設定」の「書込み」タブの「追記禁止」にチェックを入れて追記できない状態でディスクを作成してください。Power2Goの設定メニューでデータタブのファイルシステムを「UDF 1.5」になっていることを確認してください。設定画面のデータタブのファイルシステムで「ISO9660/Joliet」を選んで作成したディスクの場合、動画再生で正常に再生できません。**
 - ③ JTS、TPD、JPGなどのファイルをフォルダにコピーします。**

■ Power2Goを使うには

「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」 - 「CyberLink Power2Go」を順にマウスカーソルをあわせ、「Power2Go」をクリックします。



- ※ デスクトップのアイコンをダブルクリックして起動することもできます。
- ※ ユーザー登録画面が表示されたときは、ユーザー登録をしてください。(P.19)

■ ヘルプを見るには

- Power2Goの「？」ボタンをクリックして、Power2Goヘルプをお読みください。
- 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」 - 「CyberLink Power2Go」を順にマウスカーソルをあわせ、「Readme」をクリックして内容をお読みください。

お知らせ

- CD-RディスクとCD-RWディスクへの書き込みに、本機は対応していません。対応するディスクについては、51ページをご覧ください。
- Power2Go 5.5 Liteの機能の一部は、本機では使用できません。
- Power2Go 5.5 Liteは、他の音声ファイルをMP3形式の音声ファイルに変換することはできません。
- Power2Go 5.5 Liteを使用中に「利用開始キーの入力」画面が表示されたときは、利用開始キーを入力しないで画面を閉じてください。

■ パソコンからUSBケーブルをはずすときは

- ① パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」または「取り出し」から「USB大容量記憶装置デバイスドライブを安全に停止します」を選びます。
- ② 「OK」を選びます。
- ③ USBケーブルをはずします。

ご注意

- パソコンで保存したディスクを本機で再生するときは本機にディスクを入れ、ディスク認識終了後、再生ナビ/トップメニューボタンを押して、再生ナビを表示させてください。(P.24)
- パソコンで作成したデータディスクの場合、日時が正しく表示されません。

ご利用になれるパソコン

以下の条件を満たすパソコンで、CyberLink Power2Go 5.5 Liteを使うことができます。

OS	以下のいずれか（ただし、プリインストール版のみをサポート） Windows Vista 32bit（Home Basic/Home Premium） Windows XP（Home Edition/Professional）
端子	標準装備のUSB 2.0端子またはUSB 1.1端子（※）
CPU	Intel Pentium III 800 MHz以上 （Intel Pentium 4 2 GHz以上を推奨）
メモリー	128 MB以上（256 MB以上を推奨）
HDD 空き容量	インストールに約50 MB以上 DVDの作成時に約5 GB以上
ディスプレイ	800 × 600ピクセル以上を表示可能なこと

※USB 1.1端子を使用する場合、1枚のDVDへの書き込みに最大で約3時間かかります。

CyberLink Power2Go 5.5 Liteのインストール

ご注意

- 付属のCD-ROMをオーディオ用プレーヤーで再生しないでください。オーディオ用のCDではありませんので、再生しようとすると過大な信号が流れるおそれがあります。また、回路やスピーカーを破損するおそれがあります。

1 付属のCD-ROMをパソコンにセットする

Windows Vistaの場合

- ① 自動再生画面で「INSTALL.EXEの実効」を押します。
- ② ユーザーアカウント制御画面で「続行」を押します。
- ③ 「設定言語の選択」が表示されます。

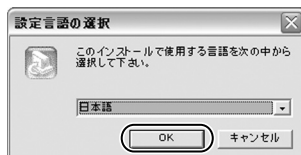
Windows XPの場合

- ① しばらくすると「設定言語の選択」が表示されます。

- 表示されないときは、「マイコンピュータ」のなかのCD-ROMアイコンをダブルクリックします。

2 言語を確認し、「OK」をクリックする

- 次の画面が表示されます。



3 「次へ」をクリックする

- 「使用許諾契約」が表示されます。



4 内容を確認し、「はい」をクリックする

- 「ユーザー情報」が表示されます。



必ず、お読みください

5 ユーザ名と会社名を入力し、「次へ」をクリックする

- 「インストール先の選択」が表示されます。



入力する

6 「次へ」をクリックする

- 次の画面が表示されます。



7 「次へ」をクリックする

- インストールが開始されます。
しばらくすると「InstallShield ウィザードの完了」が表示されます。



8 「完了」をクリックする

- 再起動され、インストールは完了です。
- 右の画面が表示されないときは、手順⑨に進んでください。



9 「完了」をクリックする

- 「CyberLink Power2Go 5.5 Readme」が表示されます。
- Readmeの内容をお読みください。



■ ユーザー登録するには

- ① 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」-「CyberLink Power2Go」-「オンライン登録」をクリックします。
 - 登録画面が表示されます。
- ② 姓、名、E-mail アドレスを入力し、「今すぐ、オンラインで登録する」をクリックします。



入力する

■ インターネットを使わずにユーザー登録するには

下記の必要事項を記入して、郵送で、サイバーリンク株式会社のカスタマーサポート (P.21) へお送りください。(所定の用紙はありません。適当な紙に記入してお送りください)

<必要事項>

- お名前/住所
- メールアドレス
(お持ちでない場合は必要ありません)
- CD-key
「PXNVM-NWE4G-XQD9Q-CU9DX-3FQFN-NAKUS」
- プログラム名
「CyberLink Power2Go 5.5 Lite」

■ ユーザー登録すると

CyberLink 社のホームページから最新アップデートパッチをダウンロードできるようになるほか、カスタマーサポート (P.21) を利用できるようになります。

CyberLink Power2Go 5.5 Liteのお問い合わせ先

サイバーリンク株式会社

〒141-0001 東京都品川区北品川5-6-27 ファーニスビル5階

■ ご連絡いただきたい内容

- ご登録されたCD-key
「PXNVM-NWE4G-XQD9Q-CU9DX-3FQFN-NAKUS」
- プログラム名「CyberLink Power2Go 5.5 Lite」
- パソコン(Windows)のバージョン
例：Windows XP
- ハードウェアタイプ（サウンドカード、VGAカード）と仕様
- 表示された警告メッセージ
- 問題が発生したときの詳しい状況

■ お問い合わせ方法

電話でのお問い合わせ

電話番号：0570-080-110
(ナビダイヤルが使用できない場合)
03-5977-7530

受付時間：月～金
10：00～13：00／14：00～17：00
(土・日・祝日、弊社指定の休業日を除く)

Webでのお問い合わせ

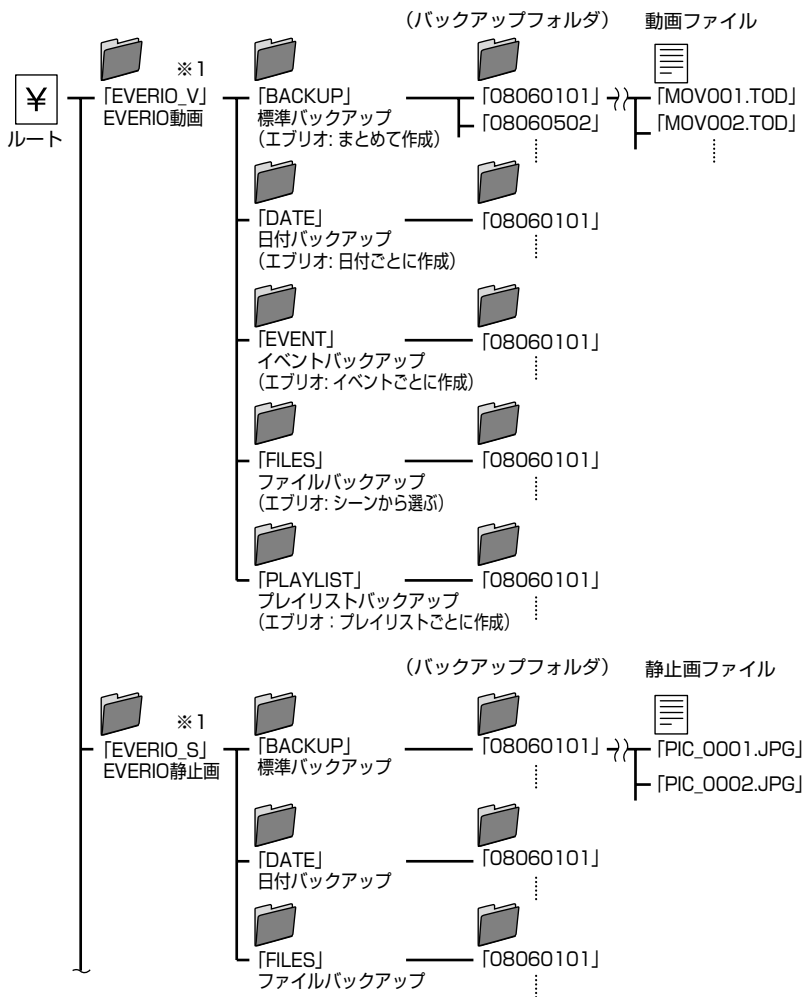
<http://jp.cyberlink.com/support/>

- ご質問いただく前に、サポートページの「よくある質問とその答え」をご覧ください。
- ご質問は24時間受け付けておりますが、ご回答は弊社営業時間内になります。
- 土・日・祝日などにいただいたご質問には、翌営業日以降に回答いたします。
- 携帯電話ではご利用いただけません。
- 直接メールでのご質問は受け付けておりません。Webフォームをご利用ください。
(ご指定のメールアドレスに回答いたします)

フォルダ構成について

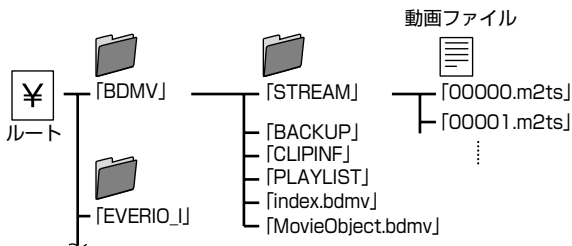
ハイビジョンエブリオ、パソコンからDVDに保存したときのフォルダ構成を示します。

ハイビジョンエブリオからデータディスクに保存した場合

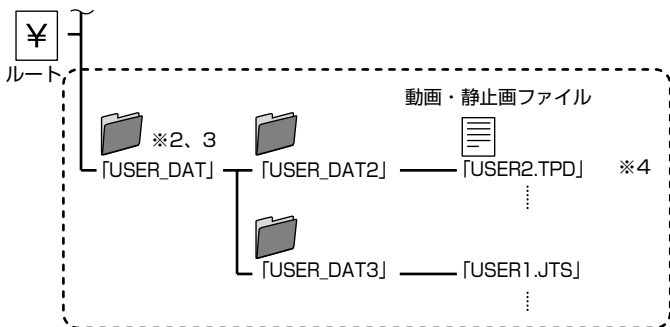


※1 ハイビジョンエブリオで撮影した動画・静止画ファイルを本機で保存した場合、「EVERIO_V」、「EVERIO_S」フォルダに保存されます。

ハイビジョンエブリオからAVCHDディスクに保存した場合



パソコンでお好みのフォルダ・ファイルを作成して保存した場合



- ※2 Power2Goでフォルダを作成し、お好みの動画・静止画ファイルを入れます。また、フォルダ名やファイル名も自由に付けることができます。（上図では「USER_DAT」としています）
- ※3 「USER_DAT」フォルダをDVDに保存するときは、Power2Goを使用します。（P.16）
- ※4 「.TPD」、「.JTS」はハイビジョンエブリオの動画ファイルを、パソコンで編集したファイルです。
 - ・P.49「データ形式（拡張子）」もお読みください。

ご注意

- ・フォルダ、ファイルの名称はお好みで作成できますが、フォルダの名称に「EVERIO_V」、「EVERIO_S」は使用しないでください。
- ・フォルダ名とファイル名は、半角英数および日本語第二水準までを使用してください。また、文字数は半角40文字（全角20文字）以内にしてください。
- ・フォルダは6階層まで作成できますが、それ以上作成すると再生できないことがあります。
- ・ファイルの総パス長は、最大240文字（半角）までです。

DVDに保存した映像を見る

DVDに保存したエブリオの動画・静止画を再生できます。

ハイビジョンエブリオから保存した映像を見る

■ DVDに保存した直後に映像を見るには

- ① USBケーブルをはずします。(P.14)
- ② 本機とテレビをつなぎます。
 - 接続のしかたは「テレビとつなぐ」(P.12、13)をご覧ください。
 - 本機の電源ランプがオレンジ色に点灯していることを確認してください。
 - 電源ボタンを押して中間画面(P.35)が出るまで約25秒かかります。

1 映像を保存したディスクを入れると、再生ナビを表示する



AVCHDディスク
のとき



データディスク
(動画) のとき

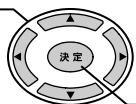


データディスク
(静止画) のとき

- 再生ナビを表示するまで約40秒かかります。
- 動画と静止画が混在したディスクの場合に動画と静止画を切り替えるときは、ツールメニューから切り替えてください。(P.26)
- データディスク(動画)のときは、選んでいるファイルがサムネイル上で再生されます。(モーションサムネイル) 8つ分のサムネイルを表示するまで数十秒かかります。また、モーションサムネイルするまで少し時間がかかります。
- 他機で作成したAVCHD規格のディスクを入れた場合、上記と異なるメニューが出る場合があります。

2 リモコンで再生するファイルを選んで決定する

① 選んで



② 決定

- 選んだファイルの再生が始まります。
- 再生ボタンを押しても再生できます。
- スキップ/ページ (◀▶ / ▶▶) ボタンで、ページ送りができます。

お知らせ

- AVCHDディスクを再生中にやめるときは、停止ボタンを押します。停止すると中間画面を表示します。(P.35) 再生ナビを表示するときは、再生ナビ/トップメニューボタンを押します。

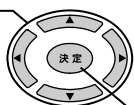
■ ダイジェスト再生するには (AVCHDディスクのみ)

- 十字ボタンで「ダイジェスト再生」を選び決定ボタンを押すと、動画を数秒ずつ連続して再生します。
- 再生中に再生ナビ/トップメニューボタンを押すと、サブメニューを表示します。
通常再生へ : 通常再生するとき
インデックスメニューへ : 再生ナビ画面に戻るとき

■ 別フォルダの映像を再生するには (データディスク (動画/静止画) のみ)

① フォルダリストを表示する

- ① フォルダ名を
選んで



② 決定

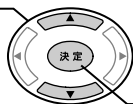
フォルダ名



② 再生するフォルダを選ぶ

- 決定ボタンを押すと、再生ナビを表示します。
再生するファイルを選んで決定してください。

- ① 選んで



② 決定



- フォルダの移動は、ツールメニュー (P.26) からもできます。
- ハイビジョンエブリオの「バックアップメニュー」で選んだ項目によって、ファイルは自動的に作成されたフォルダに振り分けられます。
- パソコンから保存した映像を再生するには、編集済みの動画を選びます。(P.23)
- パソコンでお好みのフォルダを作成したときは、そのフォルダ名を選びます。(P.23)

ご注意

- 映像が映らないときは、解像度の設定を確認してください。(P.34)
- 短い動画ファイル (3秒以下) のときは、ファイル間のつなぎ目で数秒間映像が静止することがあります。(P.43)
- データディスク (動画) のときは、フォルダ間のつなぎ目で数秒間映像が静止することがあります。

お知らせ

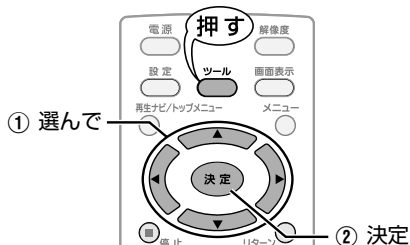
- 静止画の規格によっては、サムネイル表示が「？」になり、再生できない場合があります。
- プログレッシブJPEGファイルやパソコンで作成した特殊なファイルは再生できません。動画でも、再生できないときは「？」を表示します。
- 容量の大きいファイルやファイル数が多い場合、表示するまでに時間がかかる場合があります。
- パソコンで作成したデータディスク (静止画) で、640×480 未満のファイルは、全画面で表示されません。

■ ツールメニューを表示する（データディスク（動画／静止画）のみ）

ツールメニューから動画／静止画の切り替えやファイルの詳細表示ができます。

再生ナビ表示中に操作します

ツールメニュー






十字ボタンで項目を選び、決定ボタンを押す










- フォルダ移動 : フォルダリストを表示します。
- 静止画に切り替え: 動画から静止画に切り替えます。
(動画に切り替え): (静止画から動画に切り替えます。)
- 詳細表示 : ファイル名、フォルダ名、作成日時と動画の場合は再生時間、静止画の場合は画像サイズを表示します。動画の再生時間表示は、一度再生しないと表示しません。

お知らせ

- 動画と静止画が混在したディスクのときは、最初に動画を表示します。静止画を見たいときは、ツールメニューから「静止画に切り替え」を選んでください。

■ 再生中に使えるボタン（AVCHDディスク／データディスク使用時）

リモコンボタン		内容	
		動画再生中	静止画再生中
	再生	一時停止中やスピード再生中に押すと、通常再生になります。	スライドショーを開始します。
	一時停止	再生を一時停止します。	スライドショーを一時停止します。
	停止	再生を停止します。	スライドショーを停止します。

リモコンボタン		内容	
		動画再生中	静止画再生中
	早送り	早送りをします。押すごとにサーチ+1～サーチ+3の順に切り換わります。 一時停止中に押すと、コマ送り再生をします。 長押しすると、スロー再生になります。ボタンを押すごとに1/16、1/4、1/2倍速再生になります。	-
	早戻し	早戻しをします。押すごとにサーチ-1～サーチ-3の順に切り換わります。 一時停止中に押すと、コマ戻し再生をします。 (AVCHDディスクではできません) 逆スロー再生はできません。	-
	スキップ/ページ (次スキップ)	次の動画を表示します。	次の静止画を表示します。
	スキップ/ページ (前スキップ)	動画の先頭を表示します。	前の静止画を表示します。
	スキップ	再生位置を約30秒先に進めます。続けて押すと、押した回数分進みます。	静止画を右に90度回転します。 (一時停止中のみ)
	リプレイ	再生位置を約7秒前に戻します。続けて押すと、押した回数分戻ります。	静止画を左に90度回転します。 (一時停止中のみ)
	決定	-	静止画を拡大します。 (2段階) 上下左右ボタンで拡大位置を移動できます。リターンボタンを押すと、元に戻ります。 (一時停止中のみ)
	再生ナビ/ トップメニュー	再生ナビを表示します。	再生ナビを表示します。
	ツール	再生メニューを表示します。 (P.30)	再生メニューを表示します。 (P.30)

■ DVDに保存した直後に映像を見るには

- ① USBケーブルをはずします。(P.14)
- ② 本機とテレビをつなぎます。
 - 接続のしかたは「テレビとつなぐ」(P.12、13)をご覧ください。
 - 本機の電源ランプがオレンジ色に点灯していることを確認してください。
 - 電源ボタンを押して中間画面(P.35)が出るまで約25秒かかります。

■ 保存したファイルを再生するとき

① 映像を保存したディスクを入れる

- 自動的に再生します。

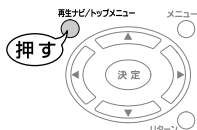
■ 見たいファイルを選んで再生したいとき

① 映像を保存したディスクを入れる

- 自動的に再生します。

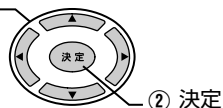
② 再生中に、再生ナビ／トップメニューボタンを押して、再生ナビを表示する

- 使用するディスクによっては、メニューボタンを押して再生ナビを表示することができます。



③ 再生するファイルを選んで決定する

① 選んで













お知らせ

- 再生中にやめるときは、停止ボタンを押します。停止すると中間画面を表示します。(P.35)
再生ナビを表示するときは、再生ナビ／トップメニューボタンを押します。

ご注意

- 映像が出ないときは、解像度の設定を確認してください。(P.34)

■ 再生中に使えるボタン (DVDビデオ使用時)

リモコンボタン	内容
 再生	一時停止中やスピード再生中に押すと、通常再生になります。
 一時停止	再生を一時停止します。
 停止	再生を停止します。
 早送り	早送りをします。押すごとにサーチ+1～サーチ+3の順に切り換わります。 一時停止中に押すと、コマ送り再生をします。 長押しすると、スロー再生になります。ボタンを押すごとに1/16、1/4、1/2倍速再生になります。
 早戻し	早戻しをします。押すごとにサーチ-1～サーチ-3の順に切り換わります。 一時停止中に押すと、コマ戻し再生をします。 長押しすると、逆スロー再生になります。ボタンを押すごとに-1/16、-1/4倍速再生になります。
 スキップ/ページ (次スキップ)	次の動画を表示します。
 スキップ/ページ (前スキップ)	前の動画を表示します。
 スキップ	再生位置を約30秒先に進めます。続けて押すと、押し た回数分進みます。
 リプレイ	再生位置を約7秒前に戻します。続けて押すと、押し た回数分戻ります。
 ツール	再生メニューを表示します。(P.30)

再生中の設定を変更する

動画・静止画の再生方法や映像設定を変更できます。

再生中に操作します



は、お買い上げ時の設定です。

DISC 設定

ディスクに、音声言語、字幕言語、アングル切換の情報が入っていれば、切り換えることができます。

音声言語	再生される音声言語を設定します。
字幕言語	再生される字幕言語を設定します。
アングル切換	再生するアングル（カメラ）を切り換えます。

再生設定

リピート	
動画再生やスライドショーの繰り返しを設定します。	
オフ	繰り返しをしません。
タイトル	タイトルを繰り返し再生します。（動画のみ）
チャプター	チャプター間を繰り返し再生します。（AVCHDディスク、DVDビデオのみ）
フォルダ	フォルダ内のファイルを繰り返し再生します。（パソコンで保存したファイルのみ）
オール	すべてのファイルを繰り返し再生します。（ハイビジョンエブリオで保存したファイルのみ）
A-B	指定したA-B間を繰り返し再生します。（DVDビデオのみ）
タイトル切替（AVCHDディスク、DVDビデオのみ）	
タイトルを指定して、ジャンプします。	
チャプター切替（AVCHDディスク、DVDビデオのみ）	
チャプターを指定して、ジャンプします。	
スライドショー間隔（静止画のみ）	
5秒 / 10秒 / 15秒	画像を表示する時間を設定します。
スライドショー効果（静止画のみ）	
画像を切り換えるときのフェード効果を設定します。	
オフ	フェード効果をしません。
オン	黒からのフェードイン、フェードアウトをします。

画質	
動画の画質を設定します。	
ノーマル	通常はこの設定にします。
シネマ	映画鑑賞向けの画質で再生します。
ファイン	輪郭の強調されたくっきりした画質で再生します。
ソフト	ざらつきの少ない柔らかな画質で再生します。
ユーザー設定	「詳細設定」で設定した画質で再生します。
DNR	
映像のノイズ除去を設定します。	
オフ	ノイズ除去をしません。
オン	ノイズ除去をします。
詳細設定	
「画質」を「ユーザー設定」にしたときの詳細設定をします。	
コントラスト	映像のコントラストを設定します。
ブライトネス	映像の明るさを設定します。
シャープネス	映像の輪郭を調整します。
カラー	映像の色の濃さを設定します。
ガンマ	映像の階調特性を設定します。
3DNR	映像のノイズ低減を設定します。
プログレッシブ変換	
素材に適したプログレッシブ映像に変換して再生します。	
オート1	フィルム素材とビデオ素材を自動判別し、適切な変換をします。
オート2	「オート1」に加えて、30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像も自動判別し適切な変換をします。
ビデオ	ビデオ素材に適した変換をします。

お知らせ

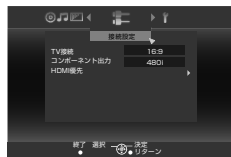
- 再生する映像によっては、設定を変更しても効果が出ないことがあります。

テレビとのHDMI 1 連動動作について

本機とHDMI CEC規格に準拠したリンク連動機能対応テレビをHDMIケーブルで接続すると、以下の便利な機能が利用できます。

準備

- HDMIケーブルで本機とテレビを接続する (P.12)
- テレビの電源を入れ、設定メニューの「HDMI機器制御」を「オン」にする (テレビにより名称は異なります)
- 本機の電源を入れ、設定メニューの「接続設定」 - 「HDMI機器制御」を「オン」にする (P.35、37)



HDMIケーブル (別売)



操作方法 1

- ディスクを入れる (再生ナビを表示しないときは、再生または再生ナビ/トップメニューボタンを押す)



- 自動的に、テレビの入力がHDMI入力に切り換わる (あらかじめ、テレビの電源は入れておいてください)

操作方法 2

- 自動的に、本機の電源が切れる



- テレビの電源を切る

お知らせ

- 接続するテレビによっては、本機の電源を入れるだけで、テレビの電源が自動的に入りHDMI入力に切り換わります。
- アンプやセクターなどを接続したときに正常に動作しないことがあります。「HDMI機器制御」を「オフ」にしてください。

お知らせ

- HDMI CEC (Consumer Electronics Control) はHDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。
- すべてのHDMI対応機器がHDMI CEC規格に対応しているわけではありません。非対応機器を接続した場合、本機のHDMI機器制御は動きません。
- すべてのHDMI CEC対応機器との動作を保証するものではありません。
- HDMI CEC対応機器であっても各機器の仕様により搭載機能が異なる場合がありますので、本機との連動機能がすべて働くわけではありません。(お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください)
- 接続機器によっては、意図しない動作をする場合があります。このようなときは、「HDMI機器制御」を「オフ」にしてください。

ご注意

- USBケーブル接続時は、HDMI機器制御が動きません。HDMI機器制御を動かせる場合は、USBケーブルを抜いてください。
- 電源コードをコンセントに差し込んだ直後は、HDMI機器制御が動きません。一度、本機の電源ボタンを押して電源を入れてください。
- HDMIケーブルの接続を変えたときは、本機が接続している機器を正しく認識するために、次の操作をしてください。
 - ① テレビの電源を入れた状態で、本機の電源を入れ直す。
 - ② 本機の設定メニューの「接続設定」-「HDMI 機器制御」を一度「オフ」に変更したあと、再度「オン」にする。

高画質で見る

ハイビジョンテレビとHDMIケーブルまたはコンポーネントビデオコードでつないでいる場合、映像の出力解像度を切り換えることができます。

中間画面※のときに操作します

※中間画面の表示方法は、右ページをご覧ください。

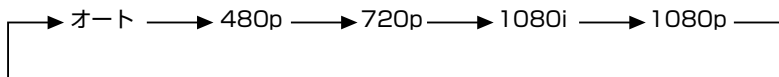


(中間画面)

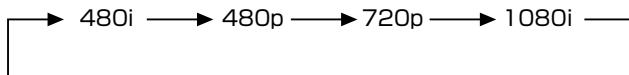


- 押すごとに出力解像度が変わります。

■ HDMIケーブルで接続 (HDMI優先「オン」のとき) (テレビが対応していない解像度は表示されません)



■ コンポーネントビデオコードで接続 (HDMI優先「オフ」のとき) (HDMIケーブルは未接続)



■ 映像コードで接続

設定の必要はありません。設定に関係なく「480i」で出力されます。

ご注意

- 設定した出力解像度に対応していないテレビとHDMIケーブルで接続したときは、自動的に「オート」になります。
- コンポーネントビデオコードで接続し、出力解像度を「1080i」または「720p」にしたときにDVDビデオを入れると、出力解像度は「480i」または「480p」に設定されます。

お知らせ

- HDMIケーブルをつないでいるときは、コンポーネント端子の解像度は「480i」に固定されます。(HDMI優先「オン」のとき)
- HDMIケーブルで接続し、「480p」に設定時、画像サイズが4:3のときのみ、設定メニューの「TV接続」は「4:3パンスキャン」または「4:3レターボックス」で出力されます。(P.36)

設定メニュー

お使いの環境に合わせて、本機の設定を変更します。

メニュー操作のしかた

設定ボタンは、中間画面（何も表示されていない画面）のときしか操作できません。再生ナビが表示されているときは、次のような操作で再生ナビを消してください。

ご注意

中間画面にするには、

AVCHDディスク：停止ボタンを押す

データディスク：再生ナビ／トップメニュー ボタンを押す

DVDビデオ：停止ボタンを押す

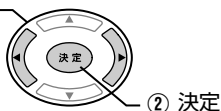
例：「接続設定」の「TV接続」を「16:9」から「4:3レターボックス」に変更するとき

1 設定メニューを表示する



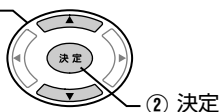
2 「接続設定」を選ぶ

① 選んで



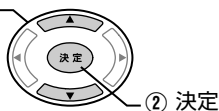
3 「TV接続」を選ぶ

① 選んで

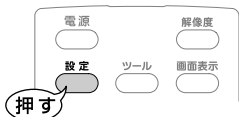


4 「4:3レターボックス」を選ぶ

① 選んで



5 設定メニューを閉じる



設定メニューの項目と内容

は、お買い上げ時の設定です。

設定を変更できない項目は、グレーで表示されます。

DISC 設定

ディスクに、音声言語、字幕言語、アングル切換の情報が入っていれば、切り換えることができます。

音声言語	再生される音声言語を設定します。
字幕言語	再生される字幕言語を設定します。
メニュー言語	再生するアングル（カメラ）を切り換えます。

映像設定

黒レベル調整	
映像の黒レベルを設定します。	
暗い	通常はこの設定にします。
明るい	映像の暗部をより明るく見たいときに設定します。

音声設定

ダイナミックレンジ圧縮	
音声のダイナミックレンジ（強弱の幅）を設定します。ダイナミックレンジを圧縮すると、微小な音が聞きやすくなります。	
オン	ダイナミックレンジを圧縮して出力します。
オフ	記録されている音声を圧縮しないで出力します。

接続設定

TV接続	
接続するテレビに合わせて画面サイズを設定します。（テレビの画面サイズが固定されているときは、本機の設定を変更してもテレビの設定状態で表示されます）	
16:9	ワイドテレビ（16:9）と接続したとき （4:3映像は、左右に黒帯が入る）
16:9フル	ワイドテレビ（16:9）と接続したとき （4:3映像は、横に引き伸ばされる）
4:3パンスキャン	4:3のテレビと接続したとき （16:9映像は、左右が欠ける）
4:3レターボックス	4:3のテレビと接続したとき （16:9映像は、上下に黒帯が入る）

お知らせ

- 再生する映像によっては、設定を変更しても効果が出ないことがあります。

接続設定

コンポーネント出力	
コンポーネント端子の出力解像度を設定します。リモコンからも設定できます。(P.34)	
480i	D1 (480i) で出力するとき
480p	D2 (480p) で出力するとき
720p	D4 (720p) で出力するとき
1080i	D3 (1080i) で出力するとき
HDMI設定	
HDMI優先	
HDMI端子とコンポーネント端子を同時に接続して使うときに設定します。	
オン	HDMI端子を優先して出力します。
オフ	コンポーネント端子を優先して出力します。
HDMI出力	
HDMI端子の出力解像度を設定します。リモコンからも設定できます。(P.34)	
オート	通常はこの設定にします。
480p	D2 (480p) で出力するとき
720p	D4 (720p) で出力するとき
1080i	D3 (1080i) で出力するとき
1080p	D5 (1080p) で出力するとき (P.12)
24p出力	
ビクター製のビデオカメラでは、1080/24pでの記録はできません。(2008年5月現在) 他の機器で1080/24pを記録した映像を1080/24pに対応したテレビとHDMI接続したあとに設定します。	
オート	1080/24pに対応したテレビをお持ちのかたで、1080/24p出力するときに設定します。正常に再生されないときは「オフ」にしてください。
オフ	通常は、この設定にします。
x.v.Color	
x.v.Colorに対応したテレビで見るときに設定します。自然界に存在する色をより忠実に再現して見ることができます。	
オート	通常はこの設定にします。
オフ	映像が乱れたり、色が正しく再現されていないときに設定します。
Deep Color	
再生時に動く機能です。Deep Color (色深度) に対応したテレビで見るときに設定します。色階調がフルカラー 24ビットを超える30、36ビットの高画質映像で見ることができます。	
オート	Deep Colorに対応したテレビをお持ちのかたで、高画質映像で見るときに設定します。正常に再生されないときは「オフ」にしてください。
オフ	通常は、この設定にします。
HDMIエンハンス	
HDMI-DVI変換ケーブルでDVI入力端子付きテレビなどに接続したあとに設定します。	
スタンダード	通常はこの設定にします。
エンハンス	映像の白黒がはっきりしていないときに設定します。
HDMI機器制御	
HDMI-CEC機能でテレビと連動動作するか設定します。(P.32)	
オフ	テレビと連動動作しない。
オン	テレビと連動動作する。

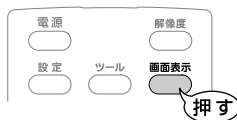
その他の設定

リジューム※	
停止位置を記憶するか設定します。	
オン	停止位置を記憶します。
オフ	停止位置を記憶しません。
オンスクリーン	
再生状態情報を表示するか設定します。	
オート	5秒間表示します。
オフ	表示しません。
スクリーンセーバー	
スクリーンセーバーを表示するか設定します。	
オン	本機を5分間操作しないとスクリーンセーバー機能が働きます。
オフ	スクリーンセーバーを表示しません。
設定初期化	
設定を購入時の状態に戻します。	
日付表示配列 (データディスクのみ)	
日付の並び順を設定します。(年.月.日/月.日.年/日.月.年)	
時間表示 (データディスクのみ)	
時間表示を設定します。(12h/24h)	

※リジューム機能は、エブリオやパソコンとUSB接続したり、本機の電源を切ったり、ディスクを取り出すと、停止位置をリセットします。

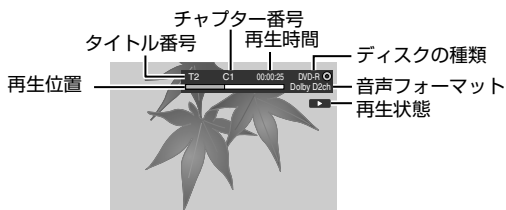
画面表示について

画面上に再生中の情報を表示できます。



• 押すごとに表示／非表示を切り換えます。

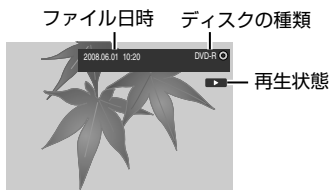
■ ハイビジョンエプリオから保存したAVCHDディスク再生中



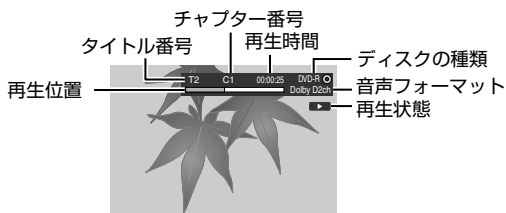
■ ハイビジョンエプリオから保存した動画データディスク再生中



■ ハイビジョンエプリオから保存した静止画データディスク再生中



■ エプリオから保存したDVDディスク再生中



故障かなと思ったら…

こんなときは

処置

	こんなときは	処置
一般	電源が入らない	●専用ACアダプターと電源コードを正しく接続してください。(P.2)
	正常に動作しない	●本体の電源ボタンを5秒以上押して、本機をリセットしてください。(本機の電源が自動的に切れます)
	本機やACアダプターが温かい	●長時間で使用になると、本機やACアダプターが温かくなりますが、故障ではありません。 ●異常に熱いときは、ACアダプターを取りはずし、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口へご相談ください。
	使用中に、赤色のランプがゆっくり点滅する	●機器内部の温度が低下して正常に操作できない状態です。電源を入れたまま点滅が消えるまで、しばらくお待ちください。 ●機器内部の温度が高温になっています。一度電源を切り、しばらく待ってからもう一度電源を入れてください。
保存	エブリオに認識されない	●専用USBケーブルを正しく接続してください。突起のある端子を本機に取り付け、もう一方の端子をエブリオに取り付けてください。(P.14)
	パソコンに認識されない	●エブリオ付属のUSBケーブルを正しく接続してください。(P.16)
	書き込みに失敗する	●推奨ディスクを使用してください。(P.48) ●ラベル面を上にしてトレイに入れてください。 ●トレイの汚れを拭き取ってください。 ●記録面にキズのないディスクを使用してください。 ●変形したディスクは使わないでください。
	トレイが出てこない	●ディスクへの書き込み中は、トレイが開きません。書き込みが終わるまでお待ちください。 ●本機を落下した場合や、不具合によりディスクを取り出せない場合は、強制取り出し穴に細い棒を差し込んでください。(P.42)
	最高速で書き込めない/読み込めない(パソコン接続時)	●推奨ディスクを使用してください。(P.48)

こんなときは

処置

リモコンが働かない

- トレイが開いているとリモコン操作できません。トレイを閉じてください。

操作できない

- まったく動作しない場合は、電源プラグを抜き差ししてください。(落雷や静電気などの影響で、正常に動作しない場合があります)

テレビに映像が出ない

- 本機とテレビを接続してください。(P.12、13)
- 映像/音声入力端子付きテレビと本機を接続している外部入力に切り換えてください。
- 電源ボタンを押して中間画面(P.35)が出るまで約25秒かかります。
- 記録したファイル数が多いときや推奨以外のディスクを使用した場合、再生ナビを表示するまで数分かかることがあります。
- 解像度の設定を見直してください。(P.34)

再生

早送り/早戻し再生中に映像が乱れる

- 再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れることがあります。故障ではありません。

正常な画像サイズにならない

- HDMI端子と映像/音声出力端子を同時に接続したとき、映像/音声出力端子の映像を優先させるには、設定メニューの「HDMI優先」を「オフ」にしてください。(P.37)

読み込みに失敗する

- ラベル面を上にしてトレイに入れてください。
- トレイの汚れを拭き取ってください。
- 記録面にキズがないかご確認ください。
- 変形したディスクは使わないでください。

正常に再生できない

- 市販のDVDビデオなどの再生は保証いたしません。

ページ/スキップボタンを押していくと、ダイジェスト再生

- ハイビジョンエブリオで作成した AVCHD ディスクには、ダイジェスト再生機能があり、再生中にページ/スキップボタンを押していくと、通常再生後、ダイジェスト再生をします。(P.25)

AVCHD ディスクの内容をパソコンのエクスポローラーで見ることができない

- AVCHD ディスクは、パソコンの OS では標準でサポートしていません。付属の Power2Go をインストールしてください。

パソコンで追記した映像を再生できない

- パソコンで映像を追記したディスク(マルチボーダーディスク)を本機で再生した場合、追記した映像は再生できません。

再生

本機を再生すると、テレビが勝手に切り換わってしまう

テレビの電源を切ると、本機の電源も切れてしまう

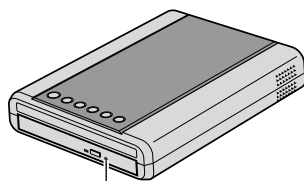
テレビのリモコンを操作すると、本機が勝手に動作してしまう

- HDMI-CEC 制御機能が働いているためです。本機能を働かなくするには、設定メニューの「HDMI機器制御」を「オフ」にしてください。(P.37)

■ ディスクを取り出せないときは

取り出しボタンを押してもディスクが取り出せないときは、次の手順で強制的にトレイを開けて取り出してください。

- ① 本機の電源を切ります。
- ② 取り出しボタン横の強制取り出し穴に細い棒を差すと、トレイが開きます。
- ③ トレイを引き出して、ディスクを取り出してください。



強制取り出し穴

以下のような場合には、複数のファイルを連続して再生したときにファイルの切り換わりで数秒間映像が静止することがあります。

- 違う日付で記録した場合：
日付が切り換わる部分で数秒間映像が静止します。
同じ日付のファイルであればスムーズに再生します。
- ファイルを削除した場合：
連続撮影したときに途中のファイルを削除したり、ファイルを削除したあとで次の記録をしたときは、削除を行った部分で数秒間映像が静止します。
削除を行っていないければスムーズに再生します。
- 画質（XP/SP/EP）を切り換えて記録した場合：
画質を異なるファイルに切り換わる部分で数秒間映像が静止します。
同じ画質で記録したファイルであればスムーズに再生します。
- 3秒未満のファイルを記録した場合：
3秒未満のファイルの最後で数秒間映像が静止します。
- 同じ日付で99ファイルを超える記録をした場合：
99ファイルの記録ごとにファイルが切り替わる部分で数秒間映像が静止します。
連続する99ファイルはスムーズに再生します。

こんな表示がでたら…

こんなときは

処置

再生できないディスクです

- ディスクが汚れている可能性があります。ディスクをきれいにし、もう一度試してください。
- ディスク／データ形式が非対応です。ディスク／データ形式（拡張子）をご確認ください。（P.49）

非対応ディスクです

- 本機で再生できるディスクを入れてください。（P.49）
- Power2Goで「追記可能」で書き込んでいる可能性があります。Power2Goでは「設定」の「書き込み」タブの「追記禁止」にチェックを入れて追記できない状態でディスクを作成してください。（P.16）

未ファイナライズのディスクです
ファイナライズしてお使いください

- ハイビジョンエブリオから保存したとき、ファイナライズされていません。保存したあとは、ファイナライズをしてください。（詳しくはエブリオの取扱説明書をご覧ください）

ディスクエラー

- ディスクが汚れている可能性があります。ディスクをきれいにし、もう一度試してください。

リージョンコードが違います

- 本機ではリージョン番号が「2」または「ALL」のディスクが再生可能です。それ以外のリージョン番号ディスクは再生できません。（P.47）

この操作は現在できません

- 再生を停止してから、操作してください。

再生できません

- ファイルデータが欠落しているおそれがあります。
- ディスク／データ形式が非対応です。ディスク／データ形式（拡張子）をご確認ください。（P.49）

動画ファイルがありません

- 動画のないフォルダを選択しています。動画のあるフォルダを選択してください。（P.26）

静止画ファイルがありません

- 静止画のないフォルダを選択しています。静止画のあるフォルダを選択してください。（P.26）

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合（持込修理）

「故障かなと思ったら…」(P.40)に従って、まずはご確認ください。
ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずACアダプターを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
本機や付属品の万一の不具合により、正常に記録ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。

ご連絡いただきたい内容

- 1.品名：DVDライター
- 2.型名：CU-VD50
- 3.お買い上げ年・月・日
- 4.故障の状況（できるだけ具体的に）
- 5.ご住所・お名前・電話番号

保証書（別添付）

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

性能部品の最低保有期間

性能部品は製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

日本ビクター株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

■ 保証期間中は

保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

● 不明な点や修理に関するご相談は…

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口案内」（別紙）にご相談ください。

● 5年に1度は内部の点検を販売店にご相談ください

湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。

著作権とご注意

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。この取扱説明書にしたがって正しく取り扱いをしてください。

著作権について

本機で記録したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

他社製品の登録商標と商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国Apple, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Pentiumは、米国Intel Corporationの登録商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づいて製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- HDMI（High-Definition Multimedia Interface）とHDMIロゴ「**HDMI**」は、HDMI Licensing, LLCの商標です。
- x.v.Colorおよびx.v.Colorロゴは、商標です。
- AVCHDおよびAVCHDロゴは、松下電器産業株式会社とソニー株式会社の商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TMマークと®マークを明記していません。

免責事項

不適切な接続、および取り扱いによってデータが失われた場合、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

つゆつき（結露）

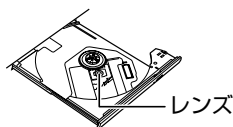
冷水を入れたコップの表面に水滴が付く現象のことを「つゆつき」（または結露）といいます。つゆつきが発生すると、本機内部のレンズやディスクに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。

- 次のようなときは、つゆつきになりやすいのでご注意ください。
 - 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - 急に部屋を暖房したとき
 - エアコンなどの冷風が直接当たるところに置いたとき
 - 湿気の多いところに置いたとき
- つゆつきになりそうなときは、ディスクを取り出してあらかじめ本機の電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

<本体>

お手入れのまえに、ACアダプターとケーブルを取りはずしてください。

- ディスクタイプのレンズクリーナーを使用すると、故障の原因になります。
- 乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で水分を拭き取ってください。
- その際には洗剤の注意書きにしたがってください。
- シンナーやベンジンは使わないでください。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。
- レンズをカメラのレンズ用ブローアー（市販品）でお手入れしてください。
- レンズに触れないでください。



<ディスク>

- 市販のクリーニングクロスで内側から外側へ向かって軽く拭きます。
- シンナーやベンジンは使わないでください。



- レーベル印刷面にラベルなどを貼らないでください。回転の中心が偏ってディスクの回転振動が大きくなり、正常に再生できない場合があります。
- 次のようなところは避けて、保管してください。
 - 湿気やホコリの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - 直射日光の当たるところ
 - 暖房機器の近く、夏の自動車の車内
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ケースに入れて、立てて保管してください。
- ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると、変形やひび割れの原因になります。

リージョン番号（地域番号）について

DVD ビデオの再生を地域ごとに制限する番号です。ディスクと DVD プレーヤーのリージョン番号が一致しなければ、再生できません。

本機の出荷時のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「ALL」のディスクを再生できます。

仕様

一般

定格電流	2.3 A
外形寸法	152×42×195 mm (幅×高さ×奥行き)
質量	約920 g (ACアダプター、専用接続ケーブルを含まず)
動作環境	許容動作温度：0 °C～35 °C 許容保存温度：-20 °C ~ 60 °C

ACアダプター (AP-V50)

電源	AC100 V-240 V、50 Hz/60 Hz
入力容量	0.6 A
出力	DC 5.3 V、3.5 A
許容動作温度	0 °C～40 °C
外形寸法	52×31×120 mm (幅×高さ×奥行き、電源コードを含まず)
質量	約136 g

リモコン (RM-V55)

種類	DC3 V (ボタン電池CR2025)
電池寿命	約1年 (使用頻度により変わる)
動作距離	約5 m (正面軸上)
許容動作温度	0 °C～40 °C
外形寸法	42×12×100 mm (幅×高さ×奥行き)
質量	約32 g (ボタン電池を含む)

推奨ディスク

DVD-R	日本ビクター、TDK、三菱化学メディア、SONY
DVD-R DL ※1	日本ビクター ※2、三菱化学メディア
DVD-RW	日本ビクター

- 使用するディスクによっては、ご利用いただけない場合や、本機の性能を十分に発揮できない場合などがあります。推奨ディスクのご利用をおすすめします。
- ビデオ用DVDを使用してください。
- 本機は12 cmディスクのみ対応しています。
- 本機の外観および仕様は、予告なく変更されることがあります。
- ※1 DVD-R DLディスクは、ハイビジョンエブリオおよびパソコン接続時に使用できません。
- ※2 日本ビクター製のDVD-R DLディスクについては、「ハイビジョンエブリオにもおすすめ」が記載されているディスクの使用をおすすめします。

再生機能

対応ディスク	DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW
データ形式 (拡張子)	<ul style="list-style-type: none"> ●ハイビジョンエブリオと接続して作成した AVCHD ディスク/DVDデータディスク ●エブリオと接続して作成したDVDビデオディスク ●ハイビジョンエブリオで撮影したデータをエブリオに付属している編集ソフトで加工し、本機の指定されたフォルダに書き込んだDVDデータディスク <ul style="list-style-type: none"> •PowerDirector の出力メニューで出力形式「ファイル形式出力 (GZ-HDシリーズ)」を選択してください。 •Power2Go 5.5 Lite の設定メニューでデータタブのファイルシステムを「UDF 1.5」にしてください。 •PowerDirector の出力メニューで「SVRT」を選択し作成した画像が正常に再生されない場合は、「SVRT」の選択をはずし、再度実行してください。 ●本機で認識できる拡張子は次のとおりです。 拡張子を変更した場合は、正常に再生できません。 ●エブリオで撮影したデータ (パソコン経由) : MTS、TOD、MOD、JPG ●パソコンで編集したデータ : JTS、TPD、JPG ●パソコンで作成したファイルを再生したとき、サーチ後に再生ボタンを押すと再生ポイントがずれることがあります。
映像出力端子	1.0 V 75 Ω (ピンジャック)
音声出力端子	2.0 Vrms (ピンジャック)
コンポーネント 出力端子	Y p-p : 1.0 V 75 Ω (ピンジャック) CB/CR、PB/PR p-p : 0.7 V 75 Ω (ピンジャック)
HDMI出力端子	19ピン HDCP、x.v.Color、Deep Color対応 映像 : 1080p/1080i/720p/480p/480i (DVI-Dとの互換は保証するものではありません) 音声 : 2CH PCM/ビットストリーム

ご注意

- 上記以外のディスクは正常に再生できません。

エブリオ接続時

インターフェース	USB 2.0
接続ケーブル	専用USBケーブル（ミニAタイプ-ミニBタイプ）
書き込み対応ディスク （8 cmは非対応）	エブリオ : DVD-R、DVD-RW
	ハイビジョン エブリオ : DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW
記録フォーマット	エブリオ : DVDビデオ（動画のみ）
	ハイビジョン : AVCHDディスク（動画） エブリオ : データディスク（動画、静止画）
記録に要する時間	エブリオ : 約30分（ファイナライズ時間を含む） 4.7 GBディスクに、ファインモードの約90分の動画を記録する場合。（ただし、タイトル数などの条件により異なります）
	ハイビジョン エブリオ : AVCHDディスク : 約60分（ファイナライズ時間を含む） •8.5 GBのDVD-R DLディスクに、XPモードの約60分の動画を記録する場合。（ただし、ファイル数などの条件により異なります） データディスク : 約45分（ファイナライズ時間を含む） •8.5 GB の DVD-R DL ディスクに、FHDモードの約40分の動画を記録する場合。（ただし、ファイル数などの条件により異なります）

- GZ-MC100、GZ-MC200、GZ-MC500、GZ-MG20、GZ-MG40、GZ-MG50、GZ-MG70には対応しておりません。

パソコン接続時

インターフェース	USB 2.0、USB 1.1 ※1	
接続ケーブル	USBケーブル（エブリオに付属するUSBケーブルも使用可能）	
対応OS	Windows Vista（Home Basic／Home Premium） Windows XP（Home Edition／Professional） （Macintoshには対応していません。）	
データバッファ容量	2 MB	
データ転送速度 （USB 2.0の場合）	書き込み	DVD-R：最大8倍速 DVD-RW：最大6倍速 DVD-R DL：最大6倍速
	読み込み	DVD-R：最大8倍速 DVD-RW：最大8倍速 DVD-R DL：最大8倍速 CD-R：最大24倍速 ※2 CD-RW：最大24倍速 ※2 CD-ROM：最大24倍速
対応ディスク （8 cmは非対応）	書き込み	DVD-R、DVD-RW、DVD-R DL
	読み込み	DVD-R、DVD-RW、DVD-R DL、 CD-ROM、CD-R、CD-RW
サポートソフトウェア	PowerProducer 4 NE（エブリオに付属） CyberLink Power2Go 5.5 Lite（CU-VD50Iに付属）	

※1 USB 1.1端子を使用する場合、1枚のDVDディスクへの書き込みに最大で約3時間かかります。

※2 パケットライト方式で記録したディスクには対応していません。

はじめに

保存する

再生する

設定する

困ったとき

製品についてのご相談・修理のご依頼

まず、お買い上げの販売店にご相談ください

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は…

修理に関するご相談

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

- 別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください

技術的なご相談

DVご相談窓口

電話：(045)450-2770

お買い物情報や全般的なご相談

お客様ご相談センター



0120-2828-17

- 携帯電話・PHS・FAX などからのご利用は
電話：(045)450-8950
FAX：(045)450-2275

〒221-8528
横浜市神奈川区守屋町3-12

愛情点検

- 長年お使いの機器の点検をぜひ！



このような
症状はあり
ませんか

- 異常な臭いや音がする
- 水や異物が入った
- その他の異常や故障がある

ご使用
を中止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12